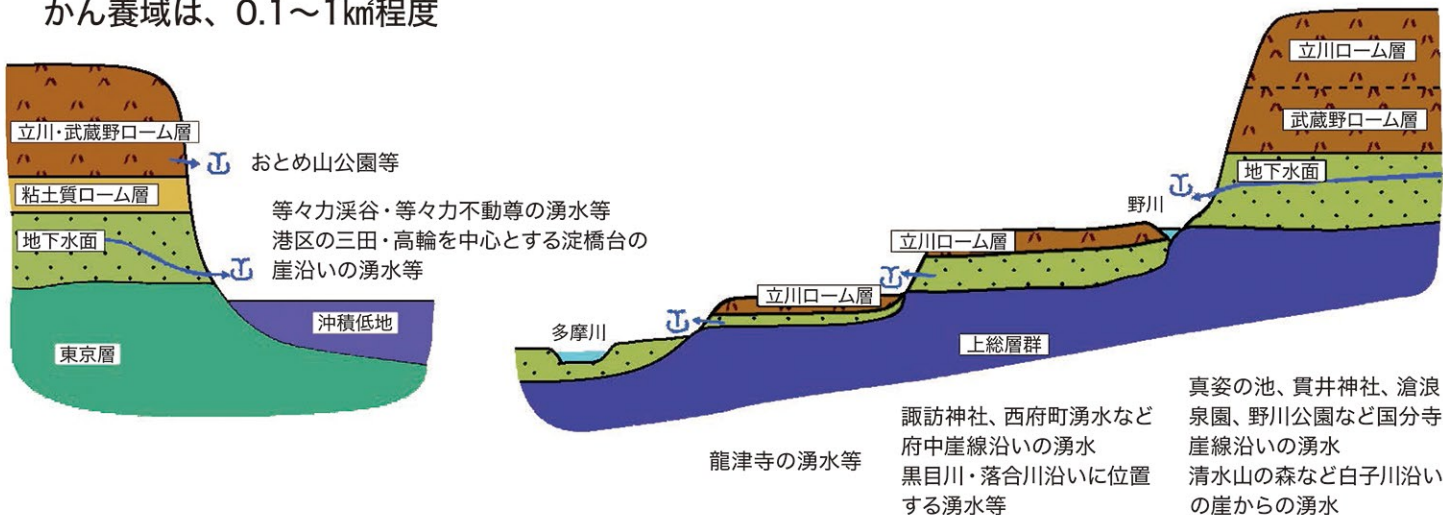


# 湧水の湧出模式図

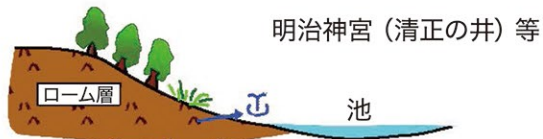
## がいせん 崖線タイプ

台地の崖の前面から湧出するタイプ  
かん養域は、0.1～1km<sup>2</sup>程度

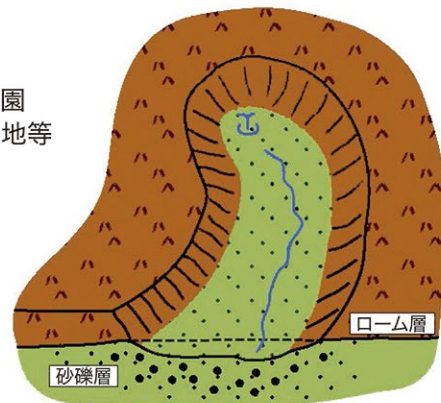


## こくとう 谷頭タイプ

台地面上の馬蹄型や凹地形などの台地形を呈するところから湧出するタイプ  
かん養域は、広大である



竹林公園  
南沢緑地等

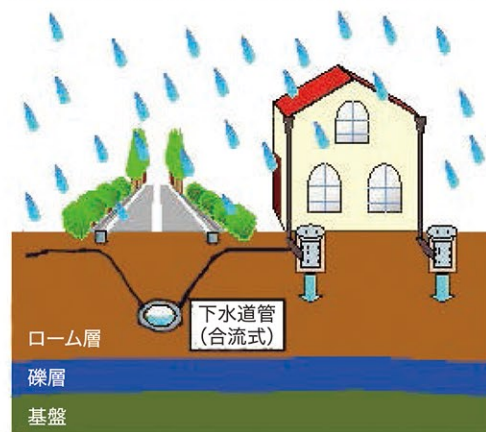


# 雨水浸透ますの設置にご協力を

東京は、市街地化が進み、雨が地中にしみこむことなく下水道等へ流れ込んでしまうようになりました。その結果、湧き水がなくなり、河川の水が無くなるなど、水辺環境の悪化が進行しています。そこで、東京都では、降った雨を地中に浸透させ、湧き水や川の水量を回復させる取り組みを行っています。ぜひ、雨水浸透施設の設置にご協力ください。

### ●雨水施設を設置すると

- ①地下水・湧水等の水環境の保全・回復
- ②下水道への雨水流入の軽減
- ③浸水被害の抑制 といった効果が期待できます。



まずは、「雨水浸透ます」の設置から…

雨水浸透ますは、コンクリート製で、雨水を地中に浸透しやすくするために穴がたくさんあいています。雨水浸透ますに貯まった雨水は徐々に地中に浸透していきます。

←径 360mm